

「学校等団体向け学習支援プログラム」利用案内

1. 実施目的

学習支援プログラムの体験を通して当館での学習効果を高めることおよび、学校の授業ではできないような科学実験や工作を体験することで、科学への興味・関心を高める。

2. 対象

保育園・幼稚園・こども園または学校団体（学校に準じた教育機関を含む）

3. 実施可能日

平日（学校長期休業（春季・夏季・冬季）期間はこのぞく。）

※条件付き（晴天のみ・雨天のみ）の予約ではご利用できません。

※事業スケジュールや会場の都合でお受けできない日がございます。

※ご予約は先着順となり、ご予約が重複する場合はお受けできない場合もございます。

4. 学校等団体向け学習支援プログラムの概要

①科学館学習

当館職員が、学校等団体利用の申込みをされた学校団体に対して、ミニサイエンスショーや科学教室等を館内で行います。

《科学館学習プログラム内容》

プログラム名	内容	所要時間
ミニサイエンスショー	科学実験の演示を学校向けの内容で実施。	30分
科学教室	学校での学習内容に対応したプログラムで、受講者自身が工作や実験を行います。	30～45分
学習相談	総合的な学習の時間で行う探究方法の支援や発表活動における科学コミュニケーションの支援をします。	応相談

- ・各プログラムの具体的なテーマや内容については、テーマ一覧表（3、4ページ）をご覧ください。
- ・ミニサイエンスショー「空気であそぼう」はイベントホールが使用できる場合のみ実施可能です。
- ・特別支援学級・学校等でのご利用の場合は、プログラムのテーマや内容について、個別にご相談ください。

②移動科学館

静岡市内の学校（児童相談所等、学校に準じた教育機関を含む）の中で、**諸事情により来館が困難な機関に限り**、ご指定の会場で各種学習プログラムを実施いたします。プログラム内容については、担当者と相談の上決定いたします。

5. 申込みの手順と方法

「学校等団体向け学習支援プログラム」ご利用の際は、事前のご予約をお願いしております。

【科学館学習】

こちらの予約受付期間はご利用日の 2か月前の月の初日から10日前までとなります。

例) 7月12日がご利用日の場合、5月1日から予約可能となります。

① 電話で「学校等団体向け学習支援プログラム」の仮予約を行う。

電話予約の際、下記の3点について伺います。

1. 希望プログラム 2. 希望実施日時 3. 参加人数

※特別な教育的支援を必要とする場合は、障害の種類および程度を可能な範囲でお伝えください。

ご希望を伺った後、事業スケジュールや会場の状況等を確認して、実施の可否を決定し、お伝えします。その際、プログラム内容について、打合せを行う場合がございます。

② 必要書類の提出をする。(本予約)

「学校等団体向け学習支援プログラム利用申込書」(様式2)に必要事項を記入し、FAX(054-284-6988)にてご提出ください。

※提出書類は静岡科学館公式ホームページ(<https://www.rukuru.jp/>)の「学校などの利用について」よりダウンロードができます。

【移動科学館】

こちらの予約受付期間は、当該年度4月1日から利用日の30日前までとなります。

① 電話で「学校等団体向け学習支援プログラム」の仮予約を行う。

電話予約の際、団体名、実施日時、会場、参加人数をお伝えください。

特別な教育的支援を必要とする場合は、障害の種類および程度を可能な範囲でお伝えください。
ご希望を伺った後、事業スケジュールや公用車の利用状況等を確認して、実施の可否を判断し、お伝えします。

② 学習支援プログラムの内容について検討

当日、担当する館職員と先生で実施する学習内容について、電話等で相談を行います。

③ 必要書類の提出をする。(本予約)

「学校等団体向け学習支援プログラム利用申込書」(様式2)に必要事項を記入し、FAX(054-284-6988)にてご提出ください。

「学校等団体向け学習支援プログラム」 テーマ一覧表

【ミニサイエンスショー】

	テーマ	会場	対応人数	学習内容
1	空気であそぼう！	イベントホール	最大 120人 程度	小さな傘袋からの巨大袋、風船など様々なものを飛ばします。飛ばし方や空気の流れを考え、遊び感覚で科学の原理を知ることができます。
2	すごいぞ！ 空気の子カラ	創作ルーム 他	最大 40人程度	吸盤がくっついている力の源である「大気圧」。空き缶を簡単につぶす実験などを通して、大気圧の存在やその力のすごさを紹介します。

- ・「空気であそぼう」は、イベントホールが使用できる場合のみ実施可能です。
- ・創作ルーム使用の際に定員の40人を超える場合は、2グループ以上に分かれての実施となります。

【会場の様子】



《イベントホール》



《イベントホール利用時の様子》



《創作ルーム》

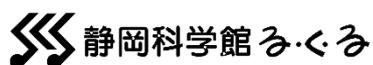


《創作ルーム利用時の様子》

【科学教室】 1回の対応人数：35人程度 会場：創作ルームまたは実験ルーム

下記の5つのテーマから1つを選んでください。

	テーマ	内容	工作物
1	ソーマトロープをつくろう！	くるくる回すと表と裏の2つの絵が合体したように、1つに見える錯覚を利用した工作。簡単な工作のため、保育園・こども園の園児でも体験ができます。	
2	くるくるカンちゃんをつくろう！	音の正体が「ふるえ」であることを利用した工作。 簡単な工作のため、保育園・こども園の園児でも体験ができます。	
3	ゴムのかでカエルがジャンプ！	ゴムのはたらきを利用した工作。 より遠くにとばすためにはどうしたらよいか考える。低学年の児童におすすめです。	
4	トリックボックスをつくろう！	実物とは違った見え方をしてしまう現象「錯覚」の体験および、本当の形とは逆の奥行を感じてしまう「トリックボックス」の工作。 小学校高学年以上におすすめです。	
5	かんたん分光器で虹を見よう！	私たちが見ている色の正体は何かについて、実験を通して紹介する。CD片を使用した分光器の工作。 小学校高学年以上におすすめです。	



静岡科学館み・く・る

〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号

TEL 054-284-6960/FAX 054-284-6988